



## 男性の町内在宅で最高齢の田中美雄さん (写真中央)

### 目次

トピックス..... 2

お知らせ..... 3

住民福祉課便り..... 4

くじらの博物館便り..... 6

保健衛生関係予定表..... 8

## ～いつまでもお元気で～

平成 23 年 9 月 15 日（木）、町内在住の最高齢の 103 歳になられる細野 さゝゑさん、100 歳になられる和田エミさん、96 歳になられる田中美雄さんの 3 名のお宅を町長が訪問させていただきました。

町長は、3 名の方々に対して長寿の祝福とお祝いを贈りました。



(写真中央 細野さゝゑさん)



(写真右 和田エミさん)

## ～紀州路クリーン大作戦～

平成 23 年 8 月 27 日（土）、道路ふれあい月間における取組みの一環として、各種団体から、約 100 名の方にご参加いただき、町内の県道沿いを中心に除草やごみ拾いを行いました。

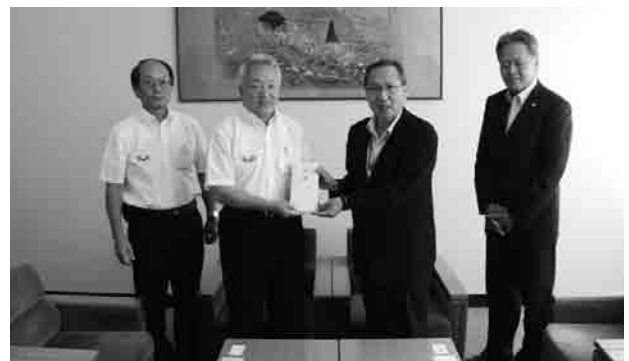
暑い中参加していただいた皆さん、ありがとうございました。



## ～ご寄付をいただきました～

平成 23 年 9 月 14 日（水）、新宮信用金庫様からご寄付をいただきました。

このご寄付は太地町のために有効にご活用させていただきます。



# お知らせ

## 太地いきいき情報コーナー

「10月10日は目の愛護デー」  
 ～考えてみよう、  
 目の未来。～

目が疲れる、目がかすむ、  
 ものがよく見えない、目が  
 充血する、視野の一部が見  
 えない、目の中に虫のよう  
 なものが見える等の症状は  
 ありませんか？  
 目の病氣も早期発見、早  
 期治療が重要です。

「目の愛護デー」を機会  
 に目の大切さについて考え  
 てみませんか？

また、視覚障害に悩む人  
 が角膜移植を受けて視力が  
 回復できるように「愛と健  
 康の贈りもの」として死後  
 の献眼登録をお願いしま  
 す。献眼登録についてのお  
 問い合わせは（TEL073-  
 424-7130）財団  
 法人 和歌山県角膜・腎臓  
 移植推進協会まで。

### 「10月は臓器移植普及推進 月間」 ～いのちへの優しさこ おもいやり～

臓器移植は、県民の皆様  
 からの善意の臓器提供があ  
 って成り立つものです。

あなたの意思で助かるい  
 のちがあります。意思表示  
 カード・シールにご自身の  
 意思を表示して携帯するこ  
 とをお願いします。

意思表示カード・シール  
 は市町村役場、保健所等に  
 備えています。

詳しくは（TEL073-  
 441-2640）県庁  
 難病・感染症対策課までお  
 問い合わせください。

### 自動車点検整備推進運動の お知らせ

ご存知ですか？自動車ユ  
 ーザーには、自動車の不具  
 合による事故の防止や環境  
 保全を図るため、自動車の  
 点検・整備の実施が義務付  
 けられています。

車検（自動車の検査）は、  
 安全・環境面で国が定める  
 基準に適合しているかどうかを  
 一定の期間ごとに確認  
 するものであり、次の検査  
 までの安全性等を保障する

ものではありません。した  
 がって、使用者は、日常点  
 検整備や定期点検整備を確  
 実に実施するとともに、使  
 用に応じた適切な保守管理  
 を行う責任が法律で定めら  
 れています。

日常点検は、日頃、自動  
 車を使用している中で、走  
 行距離や運行時の状態など  
 から判断した、適切な時期  
 に点検を行うことが必要で  
 す。

また、定期点検は、安全  
 の確保・公害防止の観点か  
 ら、自家用乗用車について  
 は一年ごとに実施しなければ  
 なりません。そのほか、  
 適切な点検・整備を行うこ  
 とで車の燃費が2%程度改  
 善されることが実証されま  
 した。

詳しくは、国土交通省近  
 畿運輸局和歌山運輸支局ホ  
 ームページ  
[www.tenken-seihi.com](http://www.tenken-seihi.com)  
 をご覧下さい。

### 議会報告

#### 平成23年第3回太地町議会 臨時会

平成23年第3回太地町議  
 会臨時会が8月23日に開催  
 されました。

この臨時会では、議長、  
 副議長の選挙、次いで常任  
 委員会委員、議会運営委員  
 会委員が選任され、それぞ  
 れ委員長、副委員長が選出  
 されました。

この後、那智勝浦町・太  
 地町環境衛生施設一部事務  
 組合議会議員、議会選出各  
 種委員が選任されました。

また、町長より提出され  
 た監査委員選任の件も同意  
 され、議案第29号 平成23  
 年度太地町一般会計補正予  
 算（第2号）も原案のと  
 おり可決されました。

◇議長 三原 勝利

◇副議長 筋 師 敬

◇議会運営委員会

委員長

久原 拓美

副委員長

塩崎 伸一

委員 脊古 佐登史

委員 福田 忠由

委員 山下 雅久

◇総務厚生常任委員会

委員長

塩崎 伸一

副委員長

山下 雅久

委員 榎本 幹男

委員 漁野 尚登

委員 三原 勝利

◇産業建設常任委員会

委員長

水谷 育生

副委員長

福田 忠由

委員

脊古 佐登史

委員

久原 拓美

委員

筋 師 敬

◇那智勝浦町・太地町環境  
 衛生施設一部事務組合議会

議員

漁野 尚登

議員

久原 拓美

議員

水谷 育生

議員

福田 忠由

議員

山下 雅久

◇公民館運営審議会

委員

山下 雅久

◇消防委員会

委員

水谷 育生

委員

福田 忠由

委員

塩崎 伸一

◇監査委員

久原 拓美

# 住民福祉課便り

## おくすり手帳を持ちましょう



### おくすり手帳をご存知ですか？

「おくすり手帳」は病院や薬局でもらった薬を記録する手帳です。いつ、どこで、どのような薬を、どのくらいの量を飲んだかなど、過去の薬の記録（服用歴）がわかります。また病気の記録（病歴）や、体質（アレルギー歴等）、体に合わなかった薬（副作用歴）等も記録できます。

### ★ おくすり手帳の利点は？

- 服用中のお薬の情報がきちんと記載されています。
- 服用中の薬と同じような薬が処方されることを防止できます。
- 他の薬との飲み合わせによる副作用を未然に防止できます。
- 過去に飲んで具合が悪くなった薬が処方されることを防止できます。



おくすり手帳は調剤薬局にて無料でもらうことができます。

※毎回手帳への記載には所定の料金がかかる場合がありますので詳しくは薬剤師にお尋ねください。

（年齢や医療保険の自己負担率によって異なります）

### ★ 病院、診療所、薬局に行った時には…

医師、薬剤師におくすり手帳を見せましょう。複数の医療機関で薬をもらっている場合は薬の重複をチェックしたり、飲み合わせのよくない薬がないかを確認し、副作用を未然に防止できます。お薬を飲んで体調が変化した時や、飲み忘れてしまった時、市販薬や健康食品を飲んでいる時なども医師や薬剤師に伝えておきましょう。



### おくすり手帳の注意点

#### ◎ 複数の医療機関を利用している場合、おくすり手帳は一冊にまとめましょう

病院、診療所、薬局ごとにおくすり手帳を分けて何冊も持ってしまうと必要なチェックができません。いつ、どのようなお薬をどのくらいの期間服用しているか、同じ薬が重なっていないか、また飲み合わせの悪い薬はないか、などを医師や薬剤師が確認するためには、服用中の全ての薬が一冊の手帳に記載されていることが重要です。おくすり手帳は必ず1冊にまとめましょう！

#### ◎ いつも同じお薬をもらっていても、毎回記入しましょう

「いつ」このお薬を「何日分」もらったか、また、現在服用中であるかどうか、毎回記録をしてもらうことが大切です。自分で服用中のお薬について伝えることが出来ない状況になったとき、おくすり手帳はあなたの代わりに現在飲んでいるお薬の情報を、医師や薬剤師に伝えてくれます。

### 旅先や外出先、災害時などにも役立ちます

旅先で急に体調を崩したとき、事故にあったとき、災害にあったときなど、いつもと違う医療機関にかかった場合におくすり手帳を持っていれば、いつも服用している薬の情報がわかるので適切な治療を受けやすくなります。

大規模災害時、避難所でお薬がないと困る方も多くおられますが、お薬の服用歴や副作用歴、病歴、アレルギー歴などがわからないとさらに困ります。こんなときにおくすり手帳があれば、同じお薬（同じ成分の薬）を手にしやすくなり、治療がスムーズになります。医療機関に行く時だけでなく、普段の外出のときなどもおくすり手帳を常に持ち歩きましょう。



おくすり手帳

一冊にまとめましょう！



# 防災複合施設のヘルストロンとマッサージチェアを移動しました

昨年11月15日よりご利用いただいております太地町防災複合施設（太地郵便局横）のヘルストロンおよびマッサージチェアですが、9月から12月（予定）までの期間、防災複合施設の利用ができなくなりますので、8月31日より防災複合施設内のヘルストロンとマッサージチェアを老人憩いの家へ移動させていただきました。

なお、ご利用時間はこれまでと同じく午前9時から午後5時までです。ご利用中の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願いいたします。



▲ 老人憩いの家へ移動しました

## 女性特有のがん無料検診について

太地町にお住まいの乳がん・子宮頸がん無料検診対象者の方は、検診機関が実施するがん検診で「がん検診無料クーポン券」を使った検診が受けられます。（すでに対象者の方には「女性のためのがん検診手帳」及び「検診無料クーポン券」を送付させていただきました。）

検診機関で検診を受診される場合は、まず太地町役場住民福祉課（☎59-2335）へ電話でお申し込みください。お申し込み後、役場から受診を希望する検診機関の検診票をお送りいたします。

くわしくはクーポン券と同封されている「あなたがお住まいの地域の検診機関一覧及び受診方法」をご覧ください。

※クーポン券の有効期限は平成24年3月31日までです。  
受診を希望される方は、必ず有効期間内にご使用ください。



検診手帳・クーポン券（見本）

クーポン券を紛失された方はご連絡下さい。

### ★ 検診無料対象者 ★

平成22年4月2日から  
平成23年4月1日までのあいだに・・・  
◎40歳・45歳・50歳・55歳・60歳  
になった女性の方⇒乳がん検診無料  
◎20歳・25歳・30歳・35歳・40歳  
になった女性の方⇒子宮頸がん検診無料

## 10月10日は目の愛護デー



「10・10」を横に倒すと眉と目の形に見えることから、中央盲人福祉協会が1931年に10月10日を「視力保存デー」として制定し、戦後、厚生省が「目の愛護デー」と改称しました。

パソコンやTVゲームなどをやりすぎたりして、涙が少なくなったり（ドライアイ）、ひどく目が疲れて肩がこったり頭痛がしたりなどしていませんか？目の愛護デーに目の大切さについて考えてみましょう。

また、今年のスローガンは「考えてみよう、目の未来。」です。2大失明原因である糖尿病網膜症や緑内障は初期自覚症状がほとんどありません。生活習慣病の予防とともに、定期的に目の検査を受けるなど、早期発見、早期治療を心がけましょう。

### 【アイバンクをご存知ですか？】

アイバンクでは、角膜の病気で苦しんでいる方が再び視力を回復することができるために、眼球提供者の募集ならびに登録を行っています。

献眼登録については、(財)和歌山県角膜・腎臓移植推進協会（☎073-424-7130）までお問い合わせください。





## ブルームに残る、脊古留大夫の墓

### Headstone of Tomedayu Seko in Broome

「せみ流れ」の事故で、百名以上が行方不明になる一方で、数十名が生還したことが分かっています。刃刺（羽差、羽指）の留大夫も漂流を生き延びた一人でした。留大夫の墓を、このほど西オーストラリアのブルーム日本人墓地で見つけました。

日本人墓地には七百基を超える墓碑が立ち並んでいます。それぞれに記された情報を整理する作業はこれまでに何度か行われました。しかし、他の墓石の列から数メートル離れた、立木とフェンスに挟まれた見え難い場所に存在するためか、留大夫と、他に4名の太地人の名前が一緒に刻まれているこの集合墓は顧みられることがなかったようです。名前は、古いものから土谷定吉（明治27年）、脊古留大夫（明治31年）、判読不明（明治31年）、向井駒平（明治33年）、奥川常市（明治34年）です。名前はブルーム歴史協会が作成した被葬者リストにも見えず、ブルーム町役場が制作した墓地の地図のなかでも、その墓石には番号が付けられていませんでした。

役場に残る資料を調べた結果、脊古留大夫は傳九郎の次男、網野駒大夫の弟として安政6年（1859）に生まれています。明治11年に起きたせみ流れの時には18歳ということになります。明治19年に脊古伊大夫の次女りのの婿養子になり、二男一女を授かったのち、明治29年12月にブルームへ渡り、明治31年1月6日にブルームでお亡くなりになりました。

ブルームでホームステイした6名の中学生と我々は、日本人墓地のすべての墓碑の写真を撮ってきました。調査の結果、脊古留大夫と他4名の方々こそが、墓碑の記録上もっとも早く太地からブルームに渡った人々であったことが判明したのです。



右手前、フェンス際にあるのが脊古留大夫ほか4名の集合墓。被葬者の中で最も早い時期に太地からブルームへ渡った人々であった。



## 七夕イベント『くじらに願いを★～くじらの博物館があなたの願いをかなえます』

7月1日(金)～8月7日(日)まで実施した七夕イベントでは、来館者の方からくじらの博物館で実現してみたい「夢」を募集しました。総応募者583人の中から選ばれたのは、「1日トレーナー体験がしたい」という三重県在住の坪田あんなさん(6歳)と和歌山県那智勝浦町在住の幾島朱星さん(10歳)、「クジラと泳いでみたい」という大阪府在住の平尾佳和さん(46歳)の3人。8月28日に坪田さん、29日に平尾さん、30日に幾島さんがそれぞれの「夢」をくじらの博物館で叶えました。

**一日トレーナー体験**は、まずイルカに挨拶するところから始まりました。イルカの体に優しく触ってご挨拶。友達2人と一緒に参加した幾島さんは、「初めて触った!ゴムみたいな感触!!」と大興奮でした。次にイルカたちのご飯を作るのもトレーナーの大事なお仕事の一つということで、場所を調餌場に移して自分たちで重さを測った餌のホックを1匹ずつ包丁で4等分に切っていきます。「魚に触ったことない!」「固い!!」「切れへん!」と慣れない作業に苦戦しながらも切り終えた餌を各々のバケツに入れて、いざショープールへと向かいます。ここでいよいよ憧れの道具「ホイッスル」とご対面です。「ホイッスル」とはトレーナーがいつも首から下げている笛のことで、トレーニングには欠かせない道具の一つです。「これを吹いてみたかった」という坪田さんも幾島さんたちもトレーナーから吹き方を教わって、みんな上手に吹くことができました。「ホイッスル」の吹き方を覚えたら、次は「握手」「鳴き」「ダンス」「ジャンプ」などの「サイン」を覚えます。右手と左手で意味が違ったり、ちょっとした角度でもイルカたちが混乱してしまったりする「サイン」の出し方。これにはみんな大苦戦していました。何度も練習を繰り返した後、実際にイルカの前でやってみることに…。イルカを目の前にして少し緊張してしまったのか、サインを間違えてしまったり、手が伸びなかったり、イルカたちに上手く「サイン」が伝わりません。でも徐々に慣れてくるとイルカたちの動きもよくなり、最後には大きなジャンプを見せてくれました。上手くできた時のOKサインである「ホイッスル」をピッと吹き、エサを器用に口の中に入れる姿は小さいながらもまさに立派なトレーナーでした。



**「クジラと泳いでみたい」**という平尾さんは、実は随分昔からくじらの博物館に来てくださっている常連さんでした。10年前にくじらの博物館でハナゴンドウのシロと泳いだことが思い出深く、奥さんと子どもたちと一緒にまた泳いでみたいという想いで応募されたそうです。イベント当日、ウェットスーツに身を包んだ平尾さん一家を迎えたのは、ハナゴンドウのシロとオキゴンドウのキース。この日のために一般のお客さんと泳ぐ訓練をしてきました。挑戦するのは、平尾さんと娘さん。シロの背びれにつかまって泳ぎます。海の中で体勢を整え、シロに向けて「サイン」を出します。2人とも上手につかまることができました。キースと水のかけあいやダンスなどのふれあいの後には、キースからご家族へキスのプレゼントがありました。

今年初めてのイベントでしたが、体験されたお客様には大変満足して頂けたように思います。このイベントを通じて、博物館の仕事、飼育やトレーナーの仕事について興味を持っていただくきっかけになればと思っています。今後もお客様にとって満足のいくイベントづくりに努めていきますので、町民の皆様もぜひくじらの博物館に足を運んでみてください。



# 《保健衛生関係 10月行事予定》

## 子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場所
10月 6日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
10月13日 (木)			
10月20日 (木)			
10月27日 (木)			

## 健康相談

月 日	事業名	時間	場所
10月 4日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
10月13日 (木)	乳幼児身体計測	11:00～11:30	ふれあいルーム
10月24日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所
10月31日 (月)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム

## 健診

月 日	事業名	時間	場所
10月 2日 (土)	総合健診	8:30～11:00 (受付)	多目的センター
	乳がん・子宮がん検診	13:00～13:30 (受付)	
10月26日 (水)	1歳半・3歳半児健診	12:20～12:40	多目的センター
10月27日 (木)	4か月児健診	13:00～13:15 (受付)	那智勝浦町健康福祉センター

## 健康教育

月 日	事業名	時間	場所
10月 3日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
10月17日 (月)			
10月17日 (月)			森浦集会所
10月24日 (月)			

## 予防接種

月 日	事業名	時間	場所
10月 7日 (水)	ポリオ予防接種	12:40～12:55 (受付)	多目的センター

# 一白馬からお便りー【姉妹都市「白馬村」コーナー】



**そばの花が満開を迎えました**

長野県民が愛してやまない「そば」。

今年もそんなそばの花が満開を迎えました。近年では白馬産のそばがその品質の高さから全国的に注目を浴びています。

来月には村内各所で新そばの収穫を祝ってそば祭りが開催されます。白馬村ではそば祭りの際に「そば焼酎のそば湯割り」を飲む方をよく見かけます。他県の方にお話しすると不思議がられますが、お手元に「そば焼酎」と「生そば」がありましたらぜひ一度お試し下さい。

### 住民基本台帳

(平成23年8月末日現在)

総人口 3,411人

男 1,541人

女 1,870人

世帯数 1,651世帯

(前月比: 総人口 **1人増**  
世帯数 **5世帯増**)

### ～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11時～14時
- ※ 夕食 17時～19時30分
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等

お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨  
TEL 59-2323

